

宮川流域わき水と井戸水めぐり その19 (終演)

参加者募集のお知らせ



(床の木のわき水)

★ とき：平成 22年12月12日(日) 8:30~15:30頃

★ ところ：伊勢市矢持町菖蒲 ^{きゅうしょうじ} 久昌寺 横 集合

(地図は裏面にあります)

ノボリをたてます。

小雨決行

★ 悪天候の場合は 12月19日(日)

とろろご飯

●内容：宮川流域全エリアの湧き水や井戸水を汲み、その水でお茶を入れたり、ご飯を炊いたりして、その地域の水の特徴を味わってみましょう。
尚、一部の水は携帯用浄水器を使用して水を「きれい」にして利用します。

●今回訪れる予定地

伊勢市矢持町周辺のわき水6ヶ所を巡ります。

* 走行距離：おおよそ50km (朝1番に30分程かけて山にわき水を汲みにいきますのでよろしく)

♪参加者全員で昼食の用意と後片付けをいたします♪

●対象：**自家用車と徒歩で移動できる人。参加中の自己責任がとれる方**
参加中の事故怪我などは、主催者は一切責任を持ちません。

◎野山を歩くのに支障のない服装で参加してください。

●用意するもの：自家用車・おやつ・お茶・雨具・軍手・タオル・お茶碗・おはし・

お茶を入れるコップ1個・箸1膳・水を入れるための空のペットボトル(500ccくらいのも
の6本ぐらい)・水を入れたペットボトルを持ち運ぶ袋1枚・自分が座る腰かけ1個・お茶(昼
食までに自分が飲む為のもの)

※昼食の時皆さんに出せる自分の家のお漬物がありましたら一品おもちください。

●参加費：ひとり 1,500円(保険代、材料代、器具代、通信費等)

●主催：廣瀬 元久(宮川流域案内人)

●後援：宮川流域ルネッサンス協議会

●参加申込問合せ先：事前申込者のみで、当日参加はできません。

廣瀬 元久(宮川流域案内人)

電話：090-7040-7102

電話・ファックス：0598-87-1106

●申込締切：

平成22年12月6日(月)までに郵便局で下記口座あてに参加費を振込んでください。

口座番号 00890-3-91646 廣瀬 元久

通信欄に「その19」と、

各自の住所・氏名・電話番号・生年月日を必ず記入してください。

主催者が中止のときのみ返金いたします。

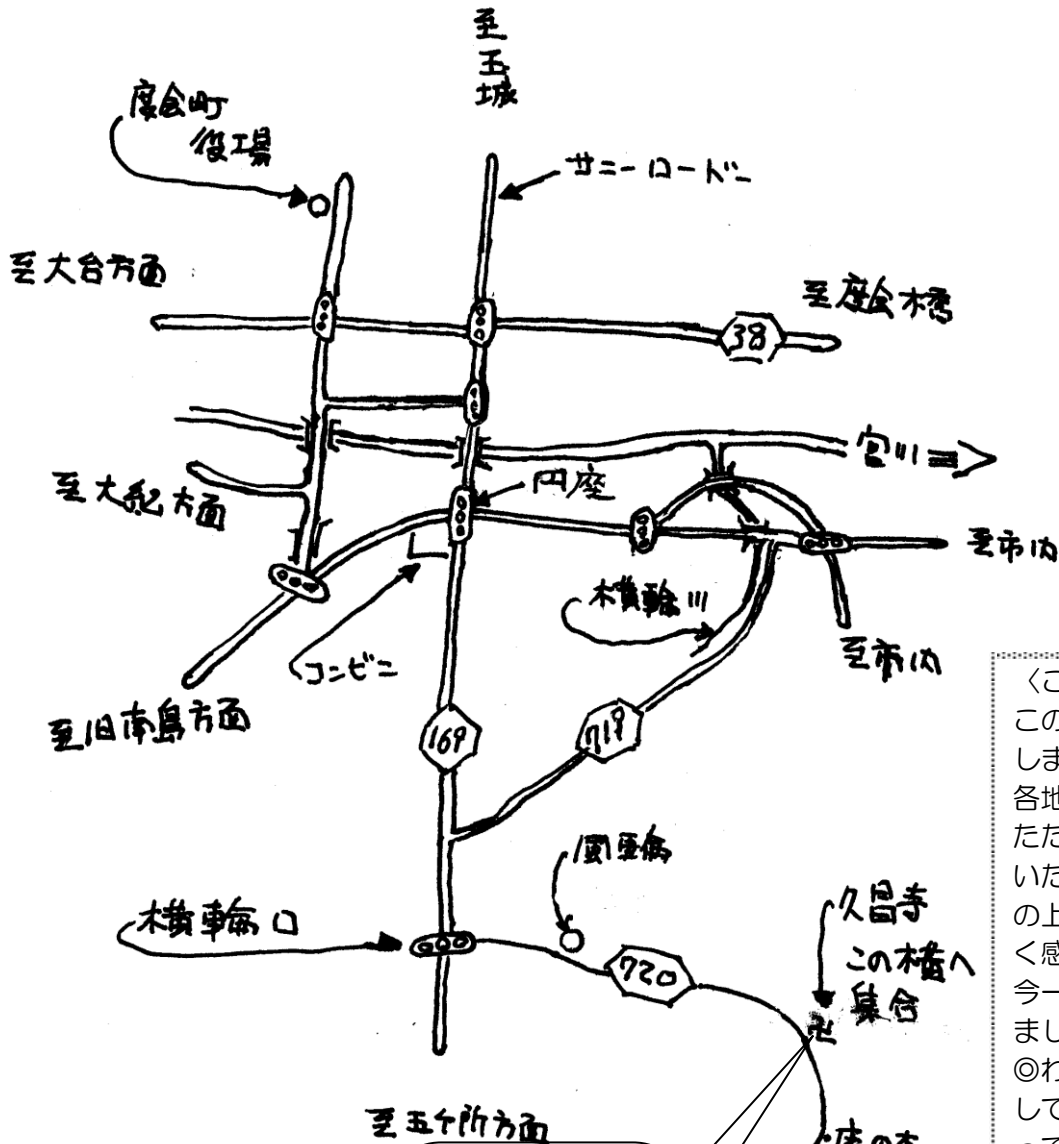
●その他：参加者は振込み票を当日お持ちください。

定員
25名

宮川流域ルネッサンス協議会は流域案内人の活動を支援しています

宮川流域には、日本一の清流にはぐくまれた自然、歴史、文化、産業、伝統があります。長い年月をかけて築きあげてきた「地域らしさ」の背景や想いを、流域案内人がお伝えします。宮川流域エコミュージアムは、かけがえのない地域の記憶をみつめ未来を創造してゆく「生きた博物館」です。

- ◆ エコミュージアムセンター 宮川流域交流館たいき（〒519-2704 大紀町阿曾 429）
 電話・ファックス：0598-86-3851
 電子メール：mrune-t@ma.mctv.ne.jp ホームページ：http://miyarune.cool.ne.jp/taiki/
 （開館時間〔電話の受付時間〕：午前 10 時～午後 4 時 年末年始休）
- ◆ 宮川流域ルネッサンス協議会（〒516-8566 伊勢市勢田町 622 県伊勢庁舎内）
 電話：0596-27-5411 ファックス：0596-27-5418
 電子メール：nmiyare@pref.mie.jp ホームページ：http://www.miyarune.jp/
 （電話の受付時間：平日の午前 8 時 30 分～午後 5 時）



集合場所
 伊勢市矢持町菖蒲
 久昌寺 横
 (わき水 その19)

〈ご案内〉
 このシリーズも今回で終演いたします。各地でわき水の場所を教えていただいたり、井戸水を提供していただきました各皆さまに紙面の上からではございますが、深く感謝をいたしております。今一度ご協力ありがとうございました。
 ◎わき水・井戸水は各地の宝として長く愛されていくものと思っています。
 なお、第5章の幕が間もなく開く予定ですので、又皆様とお会い出来る事を楽しみに致しております。 (案内人)